

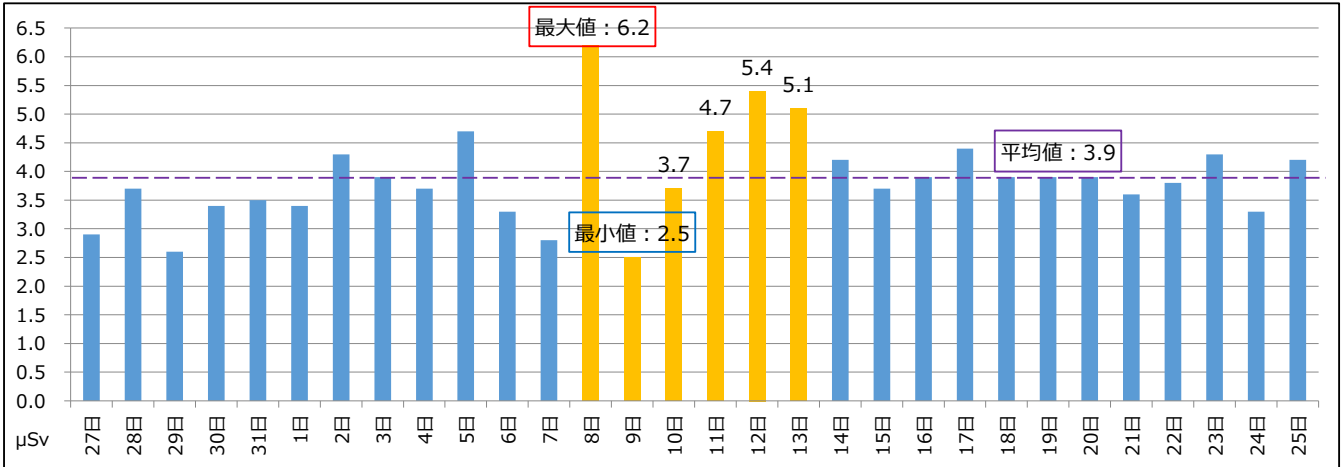
Dシャトルを用いた帰還町民の外部被ばくに関する結果について

○ 旧特定復興再生拠点区域での日常生活（令和6年）

新夜ノ森地区で生活している町民の方に、Dシャトル（個人積算線量計）を携帯・行動記録にご協力いただきました。その中から4月8日～4月13日（6日間）をピックアップしたものを紹介します。

【日ごとの外部被ばく線量の測定結果】

期間：3月27日～4月25日（30日間）



(1) 30日間の積算線量（自然放射線を含む）は116.9μSvであった。

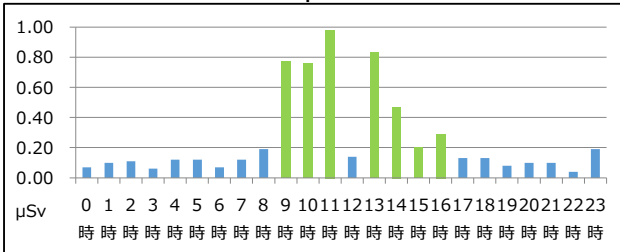
(2) 推定年に換算する積算線量（自然放射線を含む）は約1.43mSvとなる。

【参照】4月26～5月25日（田植え期間）も継続、情報誌『ライフとみおか27号』に掲載（P1.P2）

※ 敷地内における高さ1mの空間線量率（単位：μSv/h）測定日：令和7年3月27日（木）午前・晴れ
 ・ 植林部：1.09～1.14 ・ 舗装面：0.25 ・ ビニールハウス前：0.49 ・ 畑：0.65

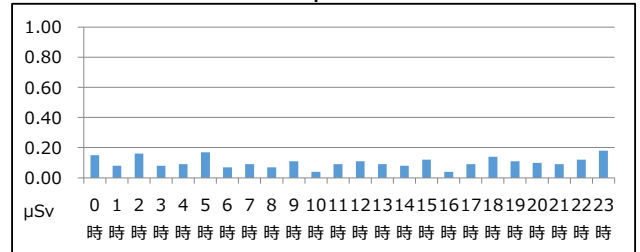
【ピックアップした日の1時間ごとの外部被ばく線量の測定結果】（◆ 行動記録 ■ 作業時間帯）

4月8日（最大値：6.2μSv/日）



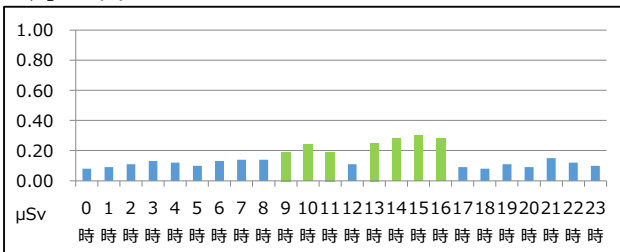
◆ 裏庭でヒノキの植樹をした。

4月9日（最小値：2.5μSv/日）



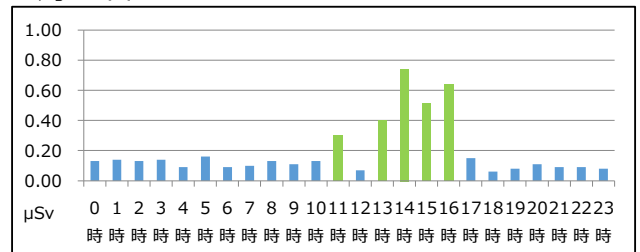
◆ 雨のため家の中で過ごした。

4月10日



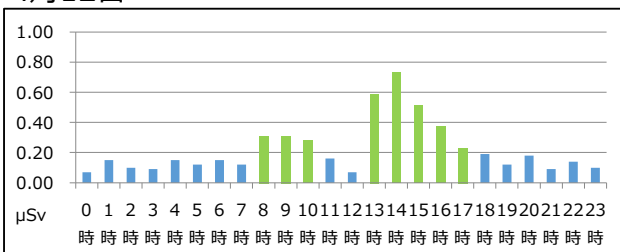
◆ 自宅の敷地で農作業の準備をした。

4月11日



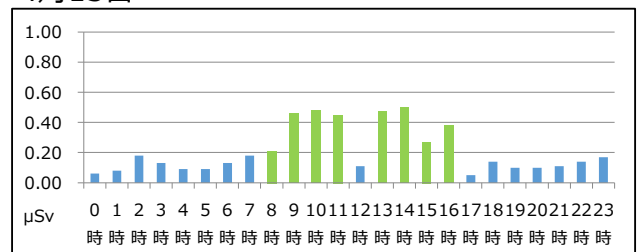
◆ ビニールハウス内外の除草をした。

4月12日



◆ ビニールハウス内の地面にシート貼りをした。

4月13日



◆ 水稻の種まきをした。